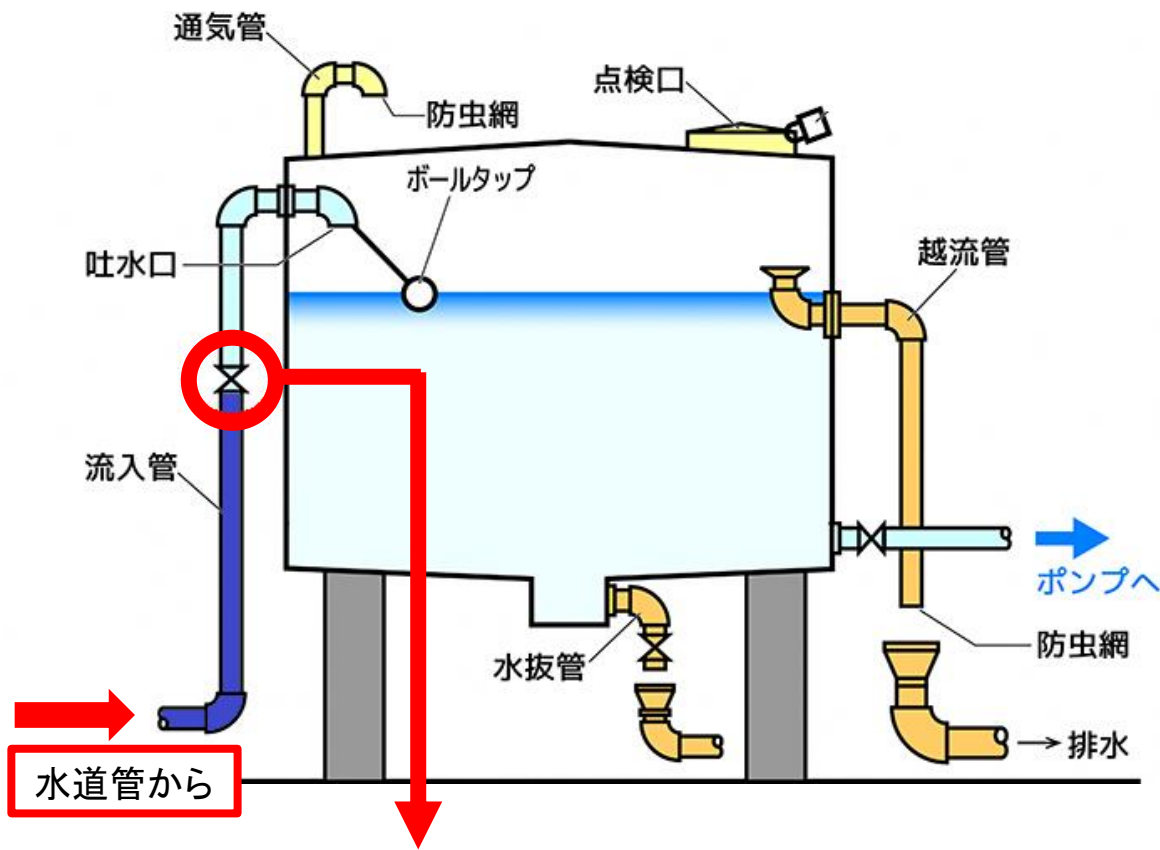


非常時における受水槽の活用の手順

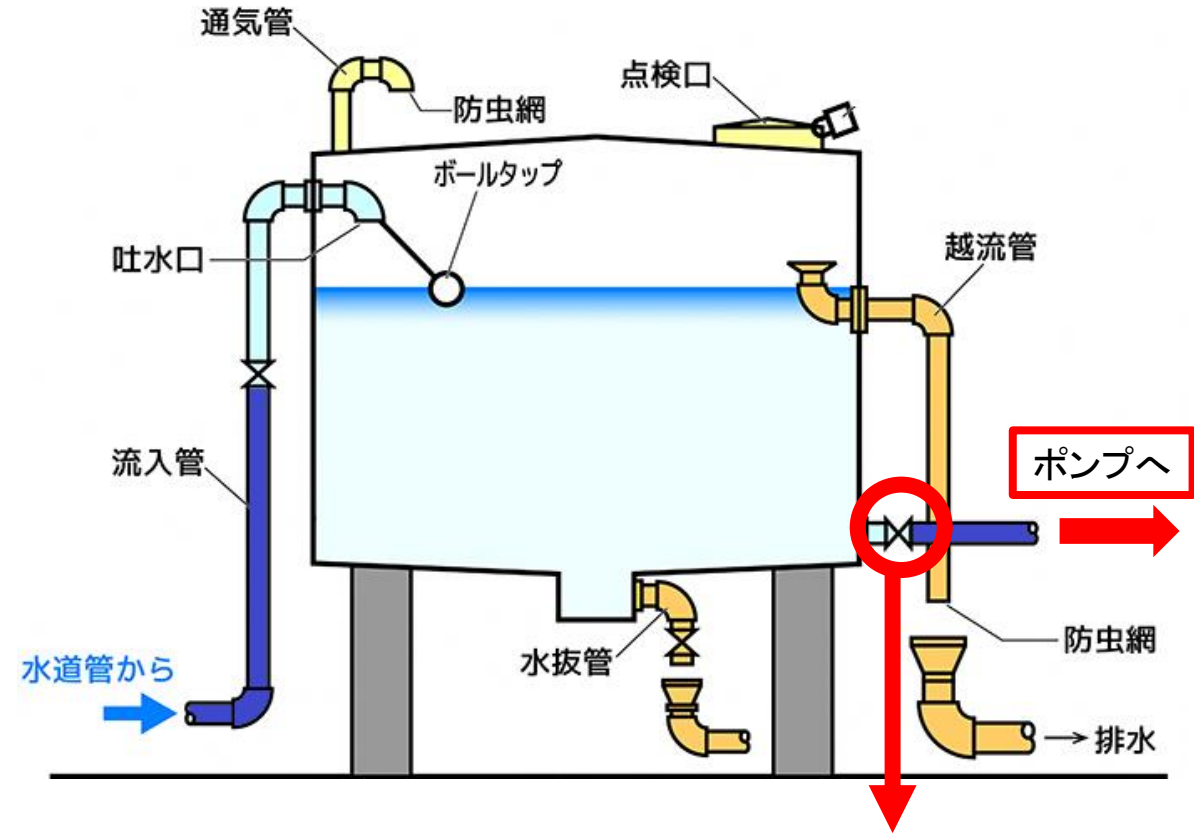
① 受水槽への水流入(入口側)を停止



◎ 流入バルブを閉めることで、受水槽の水流入を停止する。

※ 水道本管の断裂・損傷による汚泥の流入等を防止するため。

② 受水槽からの流出(出口側)を停止



◎ 流出バルブを閉めること、ポンプを停止することで、受水槽からの水流出を停止する。

※ 受水槽以降の配管が損傷している場合の漏水防止。建物内での通常使用を停止。

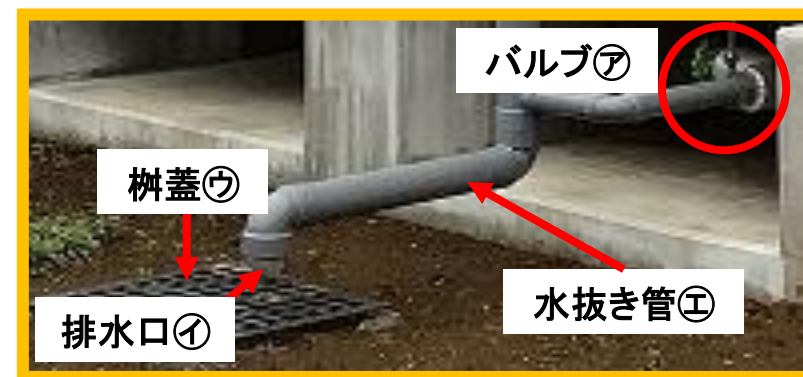
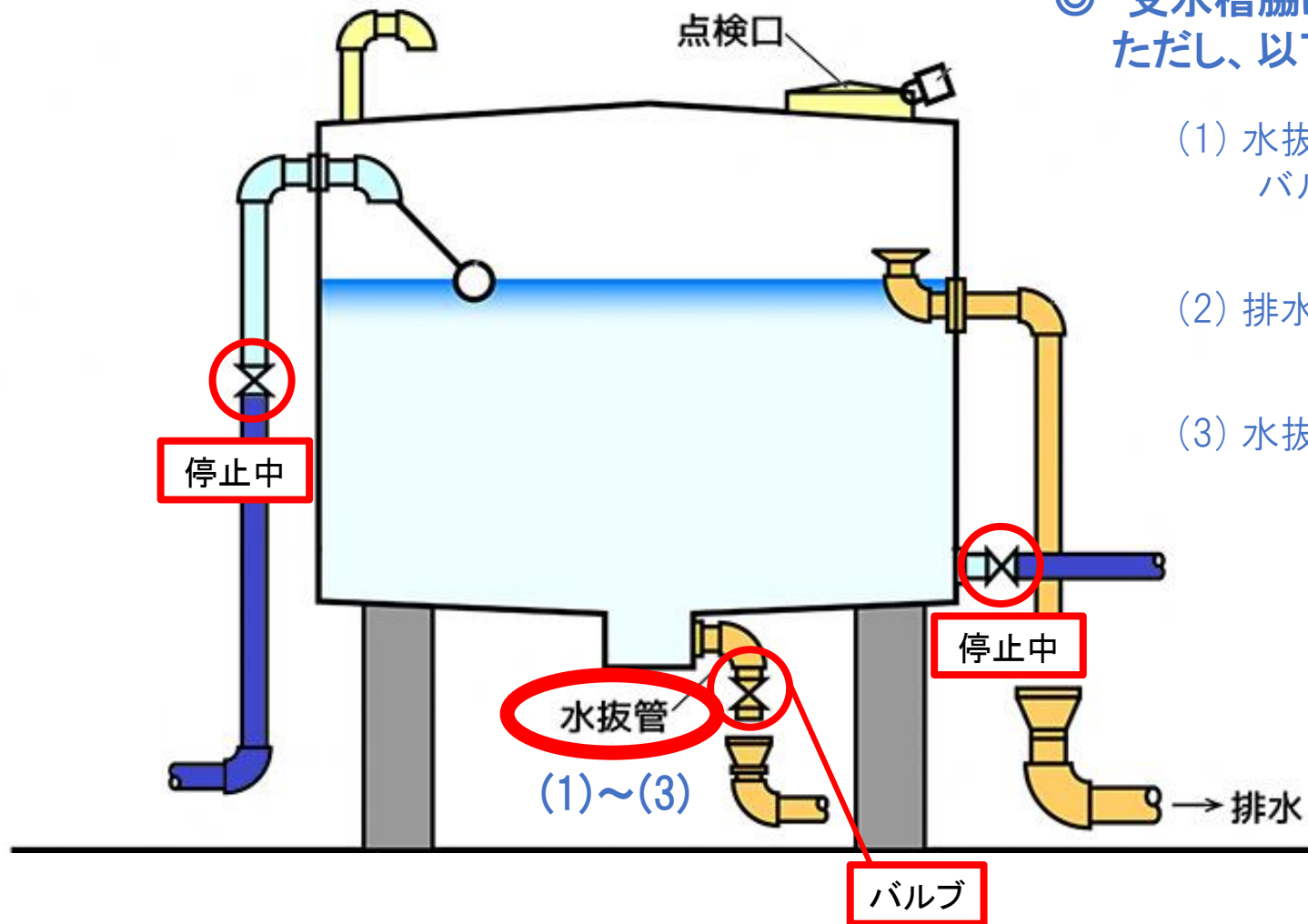
全ての受水槽がこのような構造となっていないため、各施設の具体的な取扱方法は保守管理業者に確認をお願いします。

非常時における受水槽の活用の手順

④ 蛇口がない場合の水利用方法

◎ 受水槽脇に蛇口がついていない場合は、原則、飲用不向き。ただし、以下の手順で水を確保し雑用水として利用可能。

- (1) 水抜管を使用できる
バルブ㊦を開き、排水口㊩から取水
↓ ㊩から取水できない場合
- (2) 排水枳の蓋㊨を外す等で取水
↓ 蓋が外せない場合
- (3) 水抜管㊥が切断可能な素材の場合、切断し取水



【水抜管の周辺の例】

全ての受水槽がこのような構造となっているわけではないため、各施設の具体的な取扱方法は保守管理業者に確認をお願いします。